

# ききょう苑通信



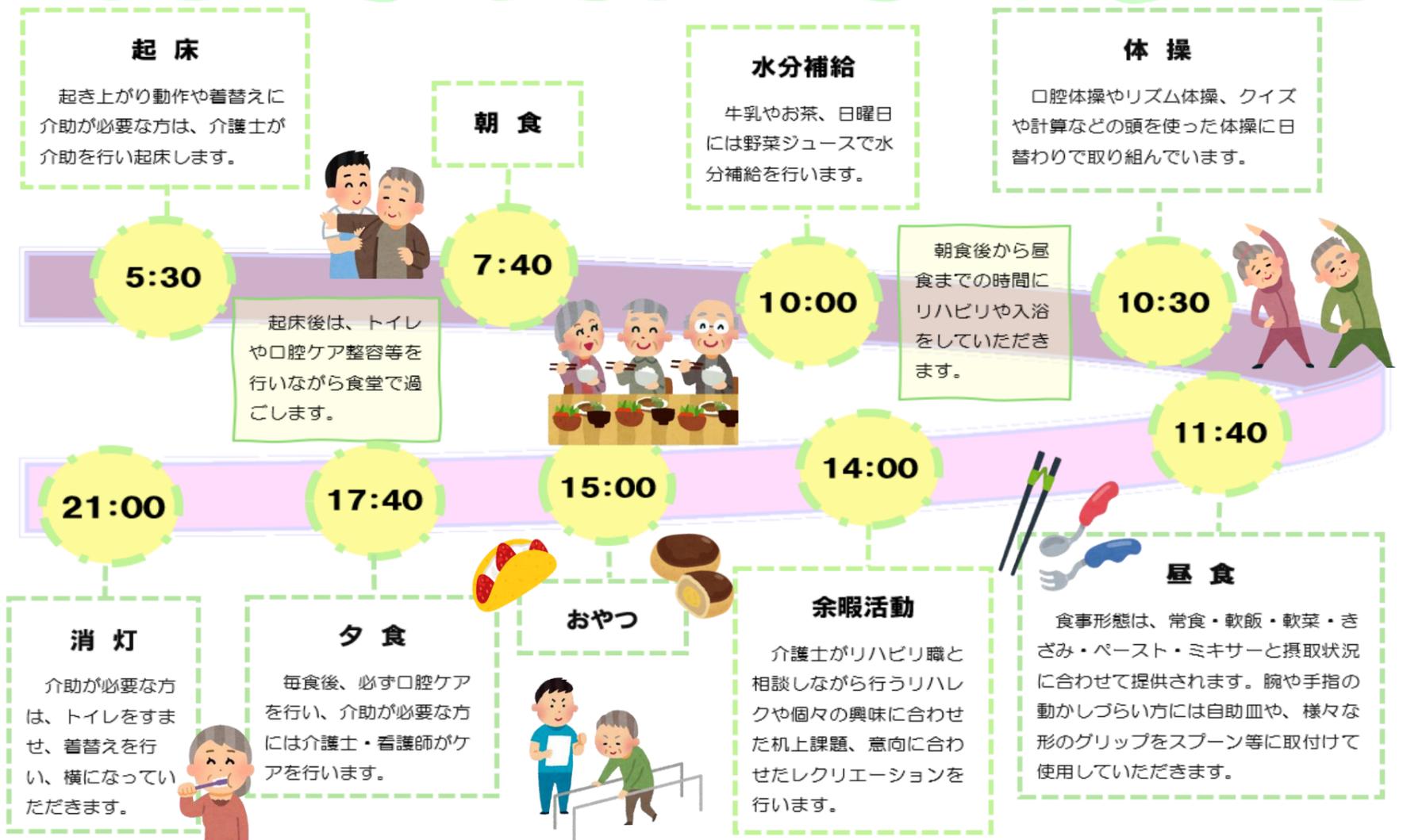
2025年4月  
第36号



発行：医療法人社団 松和会 介護老人保健施設  
「ききょう苑」(年4回発行、創刊2016年4月1日)  
〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目 6-1237  
Tel: (0463) 92-8101 ☐ kikyō-en@showakai.or.jp

## ききょう苑 入所リハビリテーションご利用者の1日をご紹介します

ききょう苑では在宅復帰を目指しながらリハビリを行う施設です。専門職と行なうリハビリの時間以外にも、日常生活上の動作をリハビリと捉え、自分でできることをできる範囲で行っていただいています。ききょう苑の介護スタッフは、生活リハビリで日常生活に必要な動作や身体機能を維持していただけるようにサポートを行っています。



### 入所ご利用者からの人気No.1イベント

## 寿司パーティー

施設生活の中での楽しみの一つとして食事の時間があります。ききょう苑では食事の時間をより楽しんでいただくために、季節やイベントごとに様々なお料理を提供しています。その中でもご利用者が特に楽しみにされているイベントの一つ、寿司パーティーの様子をご紹介します。



(介護部門 主任 山口 匠史)

これからも心が動くようなイベントを企画し、開催していきたいと思えます。



普段の食事中では見ることのできないご利用者の表情や声など嬉しそうな様子を見て、食事の大切さと、日常生活において楽しみがあるという事が、いかに大切かを改めて感じました。

2月26日水曜日、恒例の寿司パーティーを開催しました。もちろんおかわり自由です。ききょう苑をはじめほとんどの介護施設では、生ものの提供に制限があり、生魚などを積極的に提供することが出来ません。そこで、ききょう苑では、ご利用者に楽しみをとの思いつから、衛生管理と感染対策を行ったうえで実施しました。

生魚が苦手な方や食べられない方には代わりのネタを提供し、また、普段お粥や刻み食を食べられる方にも、ちゃんとお寿司を楽しんでいただけるよう提供方法などを工夫し、ほとんどのご利用者にお寿司を味わい、喜んでいただくことが出来ました。



## 理想のききょう苑を考える?!

### ブレインストーミングについてご紹介します

ブレインストーミング（以下ブレスト）とは？

集団発想法と言われ、一人でずつと悩んでいたことが、知人のふとした一言で一気に解決した、ということが一例にあげられます。ブレストはそれを意図的に再現することができるというものです。



総合企画部各委員が考えた「理想のききょう苑」を、全体、ご利用者目線、職員目線、法人目線、各事業グループに分け最終的に「理想のききょう苑」をミッション、ビジョン、バリューに分け説明できるようにまとめることを目標にディスカッションを行いました。

総合企画部では、これからもこの「理想のききょう苑」を目指し、現在のききょう苑から解決すべき問題を見つけ、解決する提案を行っていきたくと考えております。

## 「理想のききょう苑」

### ミッション（Why）与えられた社会における存在意義

伊勢原市の介護老人保健施設として、地域包括ケアの中核施設となり、地域貢献をする。リハビリテーションを軸とした、ご利用者、またその家族に幸せや喜びを感じていただき、関わる全ての人に感謝される施設を継続運営していく。

### ビジョン（What）組織の理想の未来像

職員がご利用者のケアを通じて幸せや喜びを感じ、職員同士でも感謝の言葉が行き交うアットホームな施設。結果だけでなく、過程も重視し、職員皆が方向性を同じくして支援を行い、職員同士が尊敬しあえる施設。

### バリュー（How）組織として共有する価値観

「ご利用者第一主義」ご利用者の尊敬、自分らしさを大切に。「チームで最高のケア」多職種が協働し、治療から疾病予防まで幅広いケアが提供できる。

「ご利用者、職員満足度伊勢原No.1」元気になった、利用して良かった、知って良かった、働いて良かったなど、効果をご利用者も家族も職員も実感できる。

（総合企画部 主任 田島 拓也）

## 新型コロナウイルス・インフルエンザウイルスの感染症対策と現状について

コロナウイルスが感染症分類の5類に移行してから、間もなく2年が経過しようとしています。現在は、国が策定した感染症予防に基づき、少しずつ緩和をしていきつつも、施設としての基準を定めて感染症対策を行っております。当施設では、コロナウイルスのクラスター発生を経験したことがあります。

発生時は、これ以上感染を広げないという意識のもと感染症対策を行い、対応してまいりました。ご家族の皆様はじめ、施設に関わる皆様には、ご心配とご不便をおかけしました。そして、発症したご利用者様・ご家族の皆様には、療養期間の生活や体調の変化のご心配もあり、ご迷惑をおかけしました。

当施設は、重症化しやすい免疫が低下した方や基礎疾患がある方が、集団で生活する環境にあります。

世の中には、コロナウイルスやインフルエンザウイルスばかりではなく、様々な感染症があります。そのような感染症の発生をできるだけ防ぐため、感染対策にやりすぎはないという気持ちで、今後も感染症対策に取り組んでまいります。

皆様にはご不便をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしく願います。

（感染症委員長 看護部門 部門長 加藤 絢子）



## 本年度の通所リハビリテーション

### 季節行事のご案内

6～7月	七夕行事・共同制作
8月	夏祭り・盆踊り・クリームかき氷
9月	敬老会
10～11月	パターゴルフ大会 クリスマス展示物作り 創立記念式典
12月	クリスマス行事・ゲーム クリスマスバンド開催
1月	正月行事・ビンゴ・おみくじ等
2月	節分行事（予定）
3月	ひな祭り行事（予定）

## 〈編集後記〉

先月のききょう苑での雛祭りでは、段飾りの雛人形を飾って祝いました。

通所リハビリの利用者様からの、

ひなあられやチョコレートののお供え物もいただき、ひな人形も喜んでいる表情に見えました。

桃の時期も過ぎ、そろそろ春本番。桜の時期になりますね。

新年度が始まりましたが、今年度のききょう苑通信でも、皆様にききょう苑の取組み等をご紹介させていただきたいと考えています。

皆様の新年度が、良い一年になりますように。今年度もよろしく願います。

（相談部門 熊澤 綾子）

